令和８年度　学校だより　１０月号　　令和８年１０月７日

音戸っ子だより

電話：51－2712　Fax：51－2819　夢をもち　自ら動き　たくましく生活する　児童の育成

清秋の候，皆様におかれましては，ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より，本校の教育推進に対し，ご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。１０月に入り，日中の気温も落ち着く日が増えてきました。音戸小学校の花壇には，「ジニア」や「日日草」等，かわいい花が咲いています。これからどんどん秋が深まっていきます。お子様といっしょに，秋見つけをするのも素敵ですね。

１０月の生活・保健目標

☆　年間を通して　「いつでも　どこでも　だれにでも　先にあいさつ」
○　気持ちのよい　あなたのくつ　そろってる
○　目にやさしい生活をしよう



５・６年生修学旅行　山口県
（９月１７日～９月１８日）



今年度から音戸小学校は，５・６年生合同の修学旅行となり，先日，山口県を次のようなコースで行って来ました。

１日目　秋芳洞→サファリランド→松下村塾→明倫学舎→ホテル西長門リゾート
２日目　角島灯台公園→しものせき水族館海響館（イルカショー見学）→考古博物館

美しい海に伸びる角島大橋，明治維新で活躍した人材を育てた松下村塾，友達と寝食を共にしたホテルなど，どの場所に行っても感動したり，熱心にメモをしたりする姿が見られました。家族を思いながら，一生懸命お土産を選ぶ姿も微笑ましかったです。

また，今回から合同で行った５・６年生は，お互いに協力し合いながら事前学習を進めたり集団行動をしたりする中で，きずなを深めることができました。

この学びや経験を日常の生活の中で生かしていくことを意識し，音戸小学校のリーダーとして，さらなる成長に向かって前進していきます。

準備を整え，送り出してくださった保護者の皆様，本当にありがとうございました。



















認知症サポーター養成講座

９月３０日（水）に，音戸・倉橋地域包括支援センター及び呉市社会福祉協議会，オレンジコーディネーター（家くら）の方々にお越しいただき，５・６年生を対象とした「認知症サポーター養成講座」を行いました。

講座を通して，認知症について正しく理解することや認知症の方の気持ちや接し方について学ぶことができました。認知症になった高齢者とその家族についての寸劇もあり，声の掛け方や関わり方を考えることができました。講座の後には，高齢者疑似体験を行いました。ペアで交互に重いベストやサポーター等を装着し，廊下や階段を歩行したり，介助したりする体験を行いました。体験から，どんな声掛けや手助けがあると高齢者や体の不自由な人が安心できるかを実感することができた子ども達でした。

【児童の感想より】

◆日本では，６５歳以上の５人に１人が認知症にかかっていることが分かりました。認知症の方と話すときには，優しくゆっくり話し，答えてくれるのをゆっくり待つ等，優しく関わって，気持ちを感じ取ってあげたいです。

◆認知症の人も私達と同じように気持ちがあって，きつい言葉を言われたら傷つくし，いいことを言われたらうれしい気持ちになることが分かったので，みんなと同じように接していきたいです。

◆認知症の方がいたら，味方になって気持ちに寄りそい，自分ができることで助けていきます。音戸町が高齢者の方に優しい町となるようにしていきたいです。



認知症サポーター養成講座の講義



声の掛け方や関わり方を考えた寸劇



高齢者疑似体験

最近のカメラトピックス

最近の子ども達の学習や学校行事の様子を紹介します。



自由参観日（９／３）

５・６校時に，保護者の皆様に自由にご参観していただきました。１年生は，保育園やこども園の先生方にも授業を参観していただきました。



火災予防の ONE LOVE（９／８）

音戸分署の平本正義様が「ONE LOVE」活動で，５・６年生が火災発生時に命を守る方法を学びました。修学旅行先の避難経路についても学びました。



校内研究授業（９／２５）

６年生が「模型のまち」，４年生が「一つの花」で国語科の研究授業を行いました。文章から登場人物の心情や変化，表現の効果を読み取りました。

「国際ソロプチミストアクアマリン呉」様から図書をご寄贈いただきました





９月２４日（木）に図書の贈呈式が行われました。いただいた図書を子ども達と大切に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

お知らせ

１１月１４日（土）は学習発表会があります。そのため１６日（月）は代休になります。